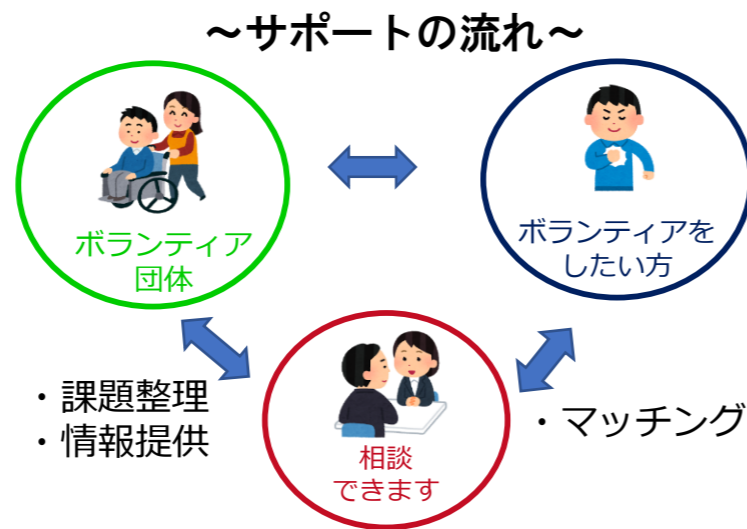


# 文京ボランティア支援センターって、どんなところ？



▲相談スペース



文京ボランティア支援センターでは、地域でボランティア活動をしたい！といった方々をサポートしています！「特技」や「活動したい！」「地域に貢献したい！」というあなたの想いを活動につなげてみませんか？

## ①相談支援

ボランティア活動の情報提供や、実際の活動につながるお手伝いをします。ボランティアを求めている方のお話を聞き、活動者、団体、場との出会いをご紹介します。（ボランティア情報の提供、相談受付、コーディネート等）

## ②人財を育む

「何かやってみたい」と感じている方へ。活動のきっかけを提供したり、活動が継続できるようお手伝いします。（ボランティア講習会、ボランティア体験、福祉学習、活動助成等）

## ③新しい活動の創出

困り事の解決に向け、今までにない活動を創り上げるためのお手伝いをします。また、ボランティア活動では補えない部分は関係機関等との連携を行います。（ネットワークづくりなど）

## ④災害ボランティアセンター基盤整備

災害時のボランティア活動を支援するとともに、活動が迅速に行われるための体制づくりを行います。（災害ボランティアセンター運営訓練、講座の開催等）

## あなたと地域をつなぐ情報サイト

まずは、 **どっとフミコム** で **検索**



- ボランティア情報
- お知らせ
- イベント情報
- 団体紹介

どっとフミコムでは、ボランティア情報以外にも地域でのイベント情報やお知らせ、文京区内で活動されている団体の紹介など様々な情報を見ることができます！  
気になるイベント、お知らせ、団体などぜひチェックしてみてください！



QRコードで直接アクセスできます！

# ぼらんていあニュース

文京ボランティア支援センター

2019年 春号

2019年3月1日発行



発行：社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア支援センター  
〒113-0033 文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階  
TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966  
開所日 月～金曜日（祝日年末年始除く） 窓口開所時間 8:30～17:15  
Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp ホームページ <http://www.bunsyakyo.or.jp>

## 特集

## 災害ボランティアセンターって何？

- ・災害時には、「困りごとを抱える人」がたくさん増えます。
- ・災害時には、逆に「何か支援をしたい」と思う人も増えます。
- ・たくさんの人や団体が被災者のために、「何かしよう！」と動きます。

それをつなぐのが、「災害ボランティアセンター」です！  
文京区社会福祉協議会では、災害時のボランティア活動を支援するとともに、活動が行われるための体制づくりを行っています。



## ①災害ボランティアセンター設置訓練

災害ボランティアセンターの運営を円滑に進めるために、必要な訓練を行っています。

## ②災害時の協力協定

現在、5つの社協と公益社団法人で災害時の相互協力に関する協定を締結しています。いざという時のために平時からの相互交流を深め準備を進めています。



## ③災害ボランティア活動者への支援

昨年7月に西日本の広範囲に被害をもたらした豪雨災害のボランティア活動者への資金支援を行いました。また、被災地に行かずにできる活動として、被災者支援の街頭募金運動なども行っています。

## ④地域のつながりをつくる

災害時、大きな力となるのが、自身の防災に対する備えと、近所同士をはじめとする地域の助け合いです。文京区社会福祉協議会では、東日本大震災、熊本地震などの教訓から、地域のつながりづくりを応援しています。

- 【1面】災害ボランティアセンターってなに？
- 【2面】やるぞボランティア！掲示板
- 【3面】ぼらんていあインタビュー
- 【4面】文京ボランティア支援センターからのお知らせ

# 春一番！ ボランティア特集

## やるぞボランティア！ 掲示板

### ① 吹奏楽アンサンブルのボランティア活動をしています

本校吹奏楽部は、コンクールや学校行事での発表のほか、地域の方にお楽しみいただけるように様々な施設を訪問し演奏活動をしています。地域の方のお役に立てることがありましたら、是非ご連絡ください。

団体名 東洋大学京北中学高等学校

### ③ 落語を地域の皆さまへ披露しています

落研では、土曜・日曜日を中心に老人ホームなどの施設で落語を披露しています。学生の若い力で地域の様々な施設へ笑いと元気をお届けいたします！

団体名 東洋大学落語研究会

### ② マジックをお見せします

最も歴史のあるアマチュア・マジシャンのクラブが、施設や学校等でのイベントで楽しいマジックを披露します。明るい社会や楽しい生活を築く社会活動を展開しています。

団体名 東京アマチュア・マジシャンズクラブ

### ボランティア募集 高齢者支援ボランティア

ご高齢の方とのお話し相手になったり、将棋を一緒にしていただける方を募集しています。将棋経験初心者でも大歓迎です！アットホームな場所なのでお気軽にお問い合わせください。

団体名 デイサービス追分  
日時 毎週水・木曜日の午後  
詳細はお問い合わせください

上記に関する申込・問い合わせ先  
文京ボランティア支援センター  
TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 E-mail: vorasen@bunsyakyo.or.jp

## ボランティア保険の更新は3月中に！



ボランティア保険は年度ごとに加入手続きが必要な保険です。

年度当初から活動される方は、3月中にあらかじめ手続きをしてください。4月1日以降は、加入申し込みをした翌日からの補償となります。

手続き上、郵便局等にお振込みに行ってください。時間に余裕をもって、社協窓口までお越しください。



## ぼらんていあインタビュー

平成30年7月西日本豪雨の発生から1週間足らず。まだ携帯電話もつながらない状況のなか、岡山県真備町へ向かった小川さん。「テレビで見て、とにかくいかなきゃいけないと思って」と現地に足を運んで実感したボランティア体験をお聞きしました。



おがわ りゅうせい  
小川 龍誠さん  
日本大学4年  
NPO法人チームレスキュー所属

### ボランティア活動を考えたきっかけは何ですか？

警察の白バイに憧れていたことがきっかけで、19歳の頃から警視庁の防犯ボランティア団体へ参加。その頃から、災害ボランティアにかかわってみたいと思うようになりました。西日本豪雨があったときには、連日放送される被災地の映像を見て衝撃を受けました。そこで思い切って実際に現地へ行ってみました。

### ボランティアを通して学んだことはありますか？

現地の被災状況は思っていた以上に深刻でした。救助する立場の人すら被災しており、夏の高気温で体力が削れる思いをしました。実際に活動していると、支援する私たちが気にかけて下さる被災者の方と接しました。ボランティアのために参加したのに、逆に助けられてばかりで申し訳ない気持ちでした。それでも、現地の方々の気持ちや大変さを、身をもって考えられるようになったと感じました。

## これからボランティア活動される方へ一言！

被災地支援ボランティアに向けては、現地で思う存分に動けられるように事前の準備を心がけていきたいですね。せっかく参加したのに、準備をおろそかにすると周囲に迷惑をかけてしまうこともあります。新しい人や社会と出会える貴重な機会ですし、ボランティア先の人たちとの交流を大切にしていきたいですね。



▲チームでボランティア支援にあたる小川さん(右)

## 各種講習会のお知らせ

文京区社会福祉協議会では専門技術の習得とともに、障害のある方や高齢の方への理解を深め、交流を通してお互いを理解し合うきっかけづくりの場として、各種講座を開講します。

### 手話講習会

音声情報を手指などを使い、視覚言語にすることで耳の聞こえない方に情報を届けます。

### 傾聴ボランティア講習会

「傾聴」についての心構えと、上手な「聴き方」を身につけ、高齢者支援施設などで入居者の方のお話を聴き、心に寄り添います。



携帯でチェック！

文京区社会福祉協議会  
お知らせページQRコード